

PFAS 537.1 メソッド標準液

飲料水検査用 Agilent PFAS 標準液



飲料水中の PFAS 分析

ペルフルオロアルキル化合物とポリフルオロアルキル化合物（PFAS）は、家具、カーペット、紙製品、布、調理器具、消火剤など、多様な製品に広く用いられています。この 5,000 種以上からなる合成化学物質のグループは、残留する化学物質としても知られており、環境中で分解されない点が懸念されています。PFAS は全世界の水、空気、魚、土壌中に存在し、人間と動物の健康に影響を及ぼします。

飲料水分析の成否は、使用する標準物質の品質に左右されます。検査の信頼性を大幅に向上できるのが、Agilent PFAS 試験標準液です。これらの標準液は、ISO Guide 17025 および 17034 準拠施設で製造され、認定を受けています。

- アジレントは、飲料水検査の EPA メソッド 537.1 を実行するために必要な混合液 3 種すべての提供を開始しました。
- EPA PFAS メソッドの試験に必要な同位体標識された標準液を提供できるメーカーは、世界でもごく限られており、すべてのサプライヤーが EPA メソッド 537.1 試験用の標準液を豊富に取り揃えているわけではありません。
- EPA メソッド 537.1 は、飲料水中の PFAS 検査用のメソッド 537 の更新版です。
- 製品は EPA メソッド 537.1 用の PFAS ワークフローと消耗品ガイドに掲載されています



PFAS ワークフローと消耗品ガイド

機器やカラム、消耗品から、サービス、数十年にわたるメソッド開発の専門知識まで、アジレントが PFAS 試験ワークフロー全体をサポートします。

詳しくはこちら（英語）

www.agilent.com/chem/pfas-ordering-guide

オーダーガイド： 飲料水検査用 PFAS 537.1 メソッド標準液

EPA メソッド 537.1 での飲料水検査に必要なすべての標準液を下表に掲載しています。

部品番号	部品の説明	成分の数	容量	濃度	マトリックス
PFS-537-APDS	成分一次希釈標準液	18	1.2 mL	2000 ng/mL	MeOH
PFS-537-IPDS	内部一次希釈標準液	3	1.2 mL	各種 ng/mL	MeOH
PFS-537-SPDS	サロゲート一次希釈標準液	4	1.2 mL	各種 ng/mL	MeOH

アプリケーション

アプリケーション名	機器	資料番号
Agilent Ultivo トリプル四重極 LC/MS を用いた EPA 537.1 および EPA 533 による飲料水中のペル/ポリフルオロアルキル化合物 (PFAS) の分析	LC/MS	5994-1920JAJP
Extraction of Per/Polyfluoroalkyl Substances in Water Using Agilent Offline Solid Phase Extraction	LC/MS	5994-0250EN

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE61980647

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2022
Printed in Japan, June 7, 2022
5994-4953JAJP